

3 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

① 教育環境の充実

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初予算 〔23年度7月補正 後現計予算額〕	当初予算の概要	所管課
150 小・中学校学力向上対策事業	33,805 (16,955)	児童生徒の基礎・基本の定着状況を把握し、学力向上対策に取り組むため、新たに理科を加え、学力検査(小5、中2)を実施する。 学習内容が高度化する小学校高学年を中心に夏季休業中の5日間、個別指導を実施する。	義務教育課
151 市町村学力向上戦略支援事業	295,436 (301,104)	学力の状況を明らかにするとともに、客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定して学力向上に取り組む市町村に対し、学力向上支援教員を配置する。(72名) 【新】全国平均を下回っている小学校国語等の配置を強化する。	義務教育課
152 大分元気っ子体カパワーアップ事業	19,661 (20,079)	児童生徒の体力向上を図るため、小学校の体育専科教員を県内各地域に配置する。(16人) 中学校においては、体育推進教員を指定し、域内の教職員の実技指導力の向上を図る。	体育保健課
153 地域「協働」向上支援事業	71,180 (76,669)	学校・家庭・地域が連携し、児童生徒の育成と学校の円滑な運営を図るため、読み聞かせや登下校時の交通安全指導などのボランティアと学校を結びつけるコーディネーターを配置する。	社会教育課
154 子ども科学体験推進事業	14,986 (15,001)	子どもたちの科学や技術への興味・関心を高めるため、小中学生が気軽に科学実験などを楽しめる常設の科学体験ルーム(0-Labo)を設置するとともに、県内6市町村での出前講座等を実施する。	社会教育課
① ネット安全教育推進事業	8,172 (0)	児童生徒をインターネット上のトラブルから守るため、保護者や生徒等に対し、フィルタリングサービスの利用を働きかけるとともに、ワンクリック詐欺等の実例を用いた講習会などを実施する。	生徒指導推進室
156 いじめ・不登校対策事業	120,695 (122,608)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 ・小学校配置 43校 ・中学校配置 133校(全校) ・高等学校配置 22校	生徒指導推進室
157 進学力向上推進事業	6,962 (4,951)	普通科高校の進学力の向上を図るため、進学指導重点校(8校)の生徒に加え、意欲ある他校生徒も対象として各学年ごとのセミナーを実施する。 【新】難関大学進学を希望する生徒の学力向上を図るため、文系・理系別講座を実施する。	高校教育課
158 高校生就職力向上対策事業	25,994 (30,283)	高校生の就職率向上と早期離職の防止を図るため、職業系高校にキャリアコーディネーターを11人配置し、生徒や保護者に対するきめ細かな就職支援を行う。	高校教育課
② 農業高校生チャレンジ支援事業	10,259 (0)	地域農業を支える人材を育成するため、農業高校生が進路を見据えた学習や技術習得を進められるよう、カリキュラムに基づく学校農業クラブ活動の活性化を図る。 ・全国大会最優秀校指導者による合同研修会 ・県農業青年プロジェクト実績発表会への参加 ・農業高校生による地元中学校への出前授業 など	高校教育課

160	県立学校施設整備事業	3,085,692 (3,863,410)	高校再編プランに基づく施設を整備するとともに、学校施設の長寿命化と学習環境の改善を図るため、大規模改造等を実施する。 ・高校再編プラン分 4校（大分東高校など） ・大規模改造 27棟（高田高校など22校）	教育財務課
161	私学振興費	4,828,917 (4,764,561)	私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。 ・高校14校、中学校4校、小学校1校、幼稚園63園	私学振興・青少年課
162	(再掲) 私立学校施設耐震化促進事業	78,283 (76,450)	私立学校の耐震化を促進するため、学校法人が行う耐震補強工事等に対し助成する。27年度までの耐震化完了に向けて、公立並みの補助率となるよう、県単の上乗せ補助を拡大する。 ・補助率 Is値0.3未満の場合 国1/2+県単1/6 Is値0.3以上の場合 国1/3+県単1/6 国庫補助のない場合 県単1/3	私学振興・青少年課
163	全国高等学校総合体育大会開催準備事業	111,878 (27,301)	25年度に北部九州4県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県）で合同開催する全国高等学校総合体育大会（インターハイ）の総合開会式及び競技会の開催準備を行う。	全国高校総体推進局
164	特 全国高等学校総合体育大会選手強化事業	16,530 (0)	インターハイ北部九州大会での本県代表校の上位入賞に向け、活躍が期待される部活動の重点強化を行う。 ・対象競技 団体競技8種目 ・支援内容 優秀指導者の招へい、県外遠征	体育保健課
165	安全・安心な学校部活動支援事業	41,138 (1,980)	学校部活動における生徒輸送時の事故防止を図るため、専任運転手の確保に要する経費に対し助成するなど、安全対策を強化する。 ・安全運転講習会の開催 ・運転業務委託経費助成（補助率 2/3）	体育保健課

②芸術・文化、スポーツの振興

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初予算 (23年度7月補正 後現計予算額)	当初予算の概要	所管課
166 県立美術館建設事業	388,000 (3,504,000)	質の高い芸術文化に触れる機会の充実を図るため、老朽化した芸術会館に代わる新たな県立美術館を整備する。 【新】実施設計委託料、市道代替工事費、駐車場用地取得費 など 【新】高山辰雄生誕100年記念事業、ロゴ・シンボルマークの選定、情報発信拠点「まちなかアートハウス」の設置 など	県立美術館構想推進局
167 特 まちなかアートギャラリー推進事業	5,633 (0)	県立美術館開館に向けた機運醸成を図るため、まちなかアートハウスを核に、商店街や県立芸術短期大学等と連携したイベントを年間を通じて開催する。 ・公募型アートイベント（絵画等展示、パフォーマンス）など	文化課
168 おおいた県民美術鑑賞推進事業	5,013 (4,782)	県民の美術への関心を高め、芸術会館所蔵品の鑑賞機会を充実するため、所蔵名品巡回展や関連イベントを、企画段階から地域と協働して開催する。 ・開催地 杵築市、由布市（各2週間）	文化課
169 地域から文化力推進事業	72,159 (71,038)	真に優れた芸術文化活動を地域で展開するため、別府アルゲリッチ音楽祭、大分アジア彫刻展、高山辰雄賞ジュニア美術展等に対して支援する。	文化スポーツ振興課

170	特 伝統文化保存継承支援事業	2,000 (0)	九州・沖縄地区に伝承されている民俗芸能について理解を深めるため九州地区民俗芸能大会を開催する。 ・開催日 24年10月21日(日) ・場所 玖珠町メルサンホール ・出演 九州各県1団体、大分県2団体	文化課
171	特 大分スポーツ公園総合競技場改修事業	396,000 (0)	県民スポーツの振興を図るため、インターハイ会場となる大分銀行ドームの大型ビジョン設備を改修する。 ・LED方式導入による省電力化、長寿命化	公園・生活排水課
172	スポーツ交流推進事業	49,620 (82,194)	県民のスポーツに親しむ環境づくりを推進するため、地域に密着した活動を行う県内プロスポーツチームの取組を支援する。 ・県内の地域イベントへの選手参加・協力 ・トリニータホーム戦での「大分県民DAY」の開催(3試合)	文化スポーツ振興課

③多様な県民活動の推進

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初予算 (23年度7月補正 後現計予算額)	当初予算の概要	所管課
173 NPO等活動活性化支援事業	72,808 (52,143)	新しい公共の担い手となるNPO等の自立的活動を支援するため、寄附による市民ファンド創設を支援するほか、災害対策への貢献など地域課題の解決につながる協働事業に取り組むNPO等に対し助成する。	県民生活・男女共同参画課
174 NPO運営支援事業	7,143 (8,348)	おおいたNPO・ボランティアセンターを県総合社会福祉会館(大分市大津町)に移転し、大分県ボランティア・市民活動センターと窓口を一本化するとともに、専任職員を増員(1→2人)するなど、NPOの支援体制を整備する。 認定NPO法人制度の周知を図るため説明会を開催する。	県民生活・男女共同参画課
175 特 動物愛護協働推進事業	4,988 (0)	飼育放棄などにより県動物管理所に持ち込まれた猫の新たな引き取り先を開拓するため、一時保護用施設を整備するとともに、県獣医師会や愛護団体の協力により、譲渡会を開催する。	食品安全・衛生課

④社会資本の整備

(単位：千円)

事業名	平成24年度 当初予算 (23年度7月補正 後現計予算額)	当初予算の概要	所管課
176 (公) 国直轄高速道路事業負担金	2,592,500 (2,400,000)	東九州自動車道(佐伯～県境間)の整備に係る用地買収や本工事等の経費を負担する。(蒲江～県境間は24年度供用予定)	高速道対策局
177 (公) 国直轄道路事業負担金	2,859,915 (3,346,581)	国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路(大野竹田道路) 大野～朝地間は26年度供用予定 ・中津日田道路(三光本耶馬溪道路) など	道路課
178 (公) 道路改良事業	4,098,265 (4,244,404)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行車道等を整備する。 ・中津日田道路(中津三光道路、耶馬溪道路) ・飯田高原中村線(九重町) ・鍋島植野線(中津市) など	道路課
179 (公) 地域活力基盤道路改良事業	14,146,699 (14,060,181)	災害時の緊急輸送道路となる路線を中心に、道路ネットワークの整備を促進する。 ・国道212号(日田市) ・国道217号(佐伯市) ・坂ノ市中戸次線(大分市) など	道路課
180 (公) 地域活力基盤橋梁補修事業	2,508,900 (2,031,413)	災害時の緊急輸送道路を確保するため橋梁の耐震補強等を促進する。 ・国道326号(大宮橋) ・国道212号(猿王橋) ・大在大分港線(三海橋) など	道路保全整備室
181 (公) 地域活力基盤交通安全事業	3,883,920 (2,939,789)	災害時の緊急輸送道路を確保するため、道路法面の崩壊防止、落石防止等の防災対策を実施する。 ・国道387号(日田市) ・国道326号(豊後大野市) ・別府一の宮線(別府市) など	道路保全整備室
182 (公) 都市計画街路事業	2,560,858 (605,384)	大分都市圏の交通渋滞を解消するため、都市計画道路庄の原佐野線を計画的に整備する。 24年度は大分川渡河橋(下部工)に着手する。	都市計画課
183 (単) 道路改良事業	4,958,000 (4,948,000)	災害時の緊急輸送道路となる路線を中心に、道路ネットワークの整備を促進する。 ・津久見野津線(臼杵市) ・平原耶馬溪線(中津市) ・夷堅来線(豊後高田市) など	道路課
184 (単) 暮らしの道再生事業	800,000 (700,000)	地域の暮らしを支える道路の安全性・利便性を、低コストかつ短期間で向上させるため、路肩や側溝等の小規模な改良とともに、災害時に避難路としても活用できる歩道整備等を行う。	道路保全整備室
185 (公) 治水ダム建設事業	1,230,000 (500,000)	豊肥大水害で大きな被害を受けた市街地の安全性を向上させるため、国の整備継続の方針決定を受け、玉来ダムの詳細設計に着手する。	河川課

186	(公) 急傾斜地崩壊対策事業	1,481,355 (1,263,285)	地震によるがけ崩れ等から住民の生命や財産を保全するため、急傾斜地の法面对策工や擁壁工等を実施する。 ・下黒土地区 (豊後高田市) ・九膳ヶ畑地区 (日田市) ・岩木第2地区 (竹田市) など	砂防課
187	(単) 急傾斜地崩壊対策事業	423,200 (423,200)	地震によるがけ崩れ等から住民の生命や財産を保全するため、国庫補助事業の対象とならない急傾斜地の法面对策工や擁壁工等を実施するとともに、市町村実施事業に対し助成する。 ・県実施事業 363,200 (26地区) ・市町村実施事業 60,000 (24地区)	砂防課
188	(単) 緊急河床掘削事業	250,000 (150,000)	河川周辺住民の安全を確保するため、浸水被害の発生した箇所を中心として河床に堆積した土砂を取り除き、河川の流下能力の改善を図る。 ・井崎川 (佐伯市) ・末広川 (臼杵市) ・松木川 (九重町) など39河川	河川課
189	(再掲) (公) 農業農村整備事業	11,244,795 (10,548,729)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤の整備とともに、集落道など生活環境の整備を行う。 ・広域農道 大南野津2期 (大分市、臼杵市) ・広域農道 玖珠2期 (玖珠町) ・障害防止 久木野尾ダム (杵築市) など	農村基盤整備課
190	交通安全施設整備費	820,524 (736,645)	交通の円滑化を図り道路交通の安全を確保するため、信号機や道路標識など交通安全施設の整備を行う。	交通規制課
191	電気通信格差是正事業	22,598 (49,103)	携帯電話の不感地域の解消のため、移動通信用鉄塔施設を整備する市に対し助成する。(佐伯市)	情報政策課